

オープン・イノベーション・フォーラム

日時

2017.3/13日 13:30~17:30
(開場13:00)(最大18時)

場所

名古屋工業大学 4号館1階ホール

参加費
無料
入退室自由

プログラム概要

13:30-14:15	開会挨拶&講演1/名古屋工業大学副学長・産学官連携センター長 教授 江龍修 価値共創時代のオープンイノベーション: 売り買いの関係を超越するコンセプト主導型イノベーションの勧め
14:15-15:00	講演2/産学官連携センター 特任教授 加藤雄一郎 理想追求型QCストーリー: バックカスティング思考に基づくイノベーションの創出
15:00-15:30	取組事例紹介(前編)
(休憩15分)	
15:45-16:15	取組事例紹介(後編)
16:15-17:00	江龍修 × 加藤雄一郎「公開ブレインストーミング」 ご来場者とともに今後のイノベーション推進の在り方を議論します
17:00-17:25	研究報告/産学官連携センター・コーディネータ 梶川秀親・佐藤久美 技術表現フレームワーク: 企業間の対話を促進するために保有シーズをいかに表現するか
17:25-17:30	閉会の辞: 産学官連携センターによる価値共創の場づくり。そして、産業界のみならずへのお誘い

同日
開催

10:00-12:30

前座講演&ワークショップ

題目「構想力:持続的な脱コモディティ化を目指す事業構想の立て方」

本編でも登壇する加藤雄一郎が、コマツやマツダなど様々な企業と10年間にわたる取組みを通じて体系化した事業構想のフレームワークをご紹介します。本編同様こちらでも参加無料です。よろしければぜひご参加ください。

えりゅう おさむ
江龍 修名古屋工業大学 副学長、
産学官連携センター長筑波大学大学院 工学研究科
博士課程 物質工学専攻修了 工学博士

専門は電子物性工学。物質を原子レベルで制御する独自技術を確立し、圧倒的な半導体加工技術や単結晶材料の開発力を有する。研究開発だけに留まらず、シリコン・カーバイド(SiC)の表面加工技術を駆使した大学発ベンチャー「SiCツールズ LLC」の設立に参画。同社CTO(技術開発最高責任者)を務める。主な受賞歴は、財団法人永井科学技術財団 第20回学術賞(平成14年)、文部科学大臣賞(平成24年)など。著書として「次世代パワー半導体」、「最新CMP技術と周辺部材」がある。NEDO革新的ものづくり産業創出連携促進事業及び戦略的基盤技術高度化支援事業委員長、愛知県愛知県科学技術・知的財産アクションプラン策定委員会委員、名古屋市次期産業振興計画検討委員を務める。

かとう ゆういちろう
加藤 雄一郎名古屋工業大学
産学官連携センター 特任教授東京工業大学大学院 博士課程 価値システム専攻修了
博士(学術)

食品会社、広告会社を経て、2003年に名古屋工業大学大学院 産業戦略工学専攻に着任。2015年10月から現職。専門はブランドマネジメント、競争戦略、組織開発、事業創造人財育成。建機、電子機器、自動車、自動車部品、医療器具、化学、トイレタリ、食品、化粧品、繊維、総合商社など企業を対象にした事業価値創造プロジェクトや人材育成研修など企業指導多数。主な著書として、「品質管理学会選書9 ブランドマネジメント:究極的なありたい姿が組織能力を更に高める」(日本規格協会)、「理想追求型QCストーリー:未来の顧客価値を起点にしたコンセプト主導型の新製品・サービス開発手法」、「新版 品質保証ガイドブック」(以上、日科技連出版社)がある。2015年よりデミング賞審査委員。

主催 名古屋工業大学産学官連携センター

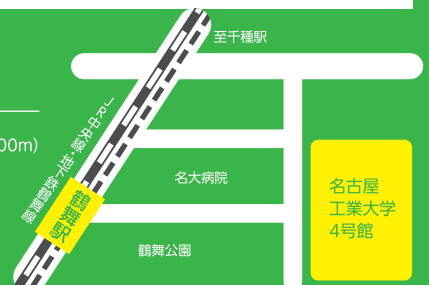
問合せ先 名古屋工業大学 産学官連携センター
TEL:052-735-7277

申込先 Eメール:c-socc@adm.nitech.ac.jp

交通アクセス

〒466-8555 名古屋市中昭和区御器所町

- JR東海 中央本線 鶴舞駅下車(名大病院口から東へ約400m)
- 地下鉄 鶴舞線 鶴舞駅下車(4番出口から東へ約500m)
- 桜通線 吹上駅下車(5番出口から西へ約900m)
- 市バス 米18 名大病院下車(東へ約200m)
- 昭和巡回 名大病院下車(東へ約200m)

名古屋
工業大学
4号館